

迷宮キングダム シナリオ

猫のお店へ、ちょっとおつかい

Let's go cat's shop.

プレイ人数:四人 (改造すると二~五人)

対応レベル:1 プレイ時間:四時間

監修:河嶋陶一朗(冒険企画局) 文:桜葉星菜(冒険企画局) 画:落合なごみ(冒険企画局)

はじめに

このシナリオは、1レベルの宮廷4人での環境を想定しています。

部屋数は3部屋あります。

もし、違った人数でこのシナリオを遊んでみたい場合「人数にあわせたデータ改造指針」を参考に、データを調整してみてください。

準備フェイズ

このシナリオは、平均レベルが1レベルのPC四人と彼らが所属する王国向けのものです。

王国フェイズ

プロローグは、以下の通りです。

もうすぐ、国王の誕生日！

民たちはいそいそと、お祝いのパーティーの準備を進めています。

何日もかけて煮込んで作る、とておきのご馳走の仕込みも始まり、國の中はなんだか明るい雰囲気といい匂いで満ちています。

ご馳走は国王の「好きなもの」にちなんだものがおすすめですが、もしどんなものにするか迷った場合は、以下の表を振ってみてください。

ご馳走決定表

- 1 しっかり煮込んだ小鬼汁
- 2 特製ソースで牛頭のステーキ
- 3 葦ドラゴンのバーブルシチュー
- 4 たっぷり天使の焼き鳥盛り合わせ
- 5 ハニワを練り込んだココアケーキ
- 6 フルーツ味の雪うさぎソルベ

ところが、ご馳走を作る調理班が、なにやら困っているようです。PCたちは、料理人の逸材である「しっとりし

猫たちを魅了する「チュールー」が、誕生日のご馳走の隠し味！？みんなでほてほて、ちょっとおつかい。ねこねこ楽しい、ちいさな大冒険！

た故郷からきた」マークから、頼まれごとをされます。

「ちょっとそこまで、『チュールー』を買っててくれる？」

ご馳走の隠し味は、猫たちの大好物のおやつである「チュールー」。これを練り込んだご馳走は、人間用のものでもとんでもなくおいしいものになるのだと。『チュールー』なしのご馳走は味がボケボケで、とうていパーティーで出せるレベルのものにはならないのだそうです。

「チュールー」を売っているのは、PCたちの王国から2マス離れたところに位置する「ねこのため商店」。

二足歩行の賢い猫が経営する、ちいさなちいさなお店です。

「行ってくれないと、ご馳走はおあづけになっちゃう。早く行ってきてよね！」

といって、マークはPCたちの背中をばっしーんと叩きます。

PCたちが出発を決意したら、円卓会議に移行してください。

冒険フェイズ

この迷宮の《支配力》は3です。

以下、迷宮の各部屋について説明します。PCたちは、最初、C2の部屋に到着します。

C2「ねこのため商店」

トラップ:0 エネミー:0

描写:木で組まれた、こぢんまりとした雰囲気の露店が、迷宮の中にひっそりとたたずんでいます。「ねこのため商店」と書かれた看板が屋根にかかり、その下には店主らしき二足歩行の猫がいます。

店主猫は、細い長四角のパッケージに包まれたなにかを、一心不乱にちゅ

うちゅうと吸い続けているようです。

「ハア……ハア……ウ、ウマイ……」

よく見るとパッケージには「チュールー」という文字が書かれています。

そして店主猫の周辺には、中身が吸い尽くされた「チュールー」のパッケージが、無数に積み上がっています。

「ハッツッ！ いらっしゃいませ！」

いま吸っていた「チュールー」をすべて吸い尽くしたあと、店主猫はPCたちに向き直り慌ててお辞儀します。

PCたちが「チュールー」を求めている旨を伝えると、店主猫はさらに慌てた様子で何度も何度も頭をさげできます。

「すみません！ すみません！ ぼくは

理性ある猫なのに……！ また『チュールー』の魅力に完全にやられてしまつた……。お売りできる『チュールー』は、全部ぼくが舐めちゃいました。にゃあっ」

そして店主猫は、「おわび」といって、死にかけのセミが入った虫かごをPCたちに渡します。これはアイテムの【爆弾】1個として扱ってください。

本当に、もう「ねこのため商店」に「チュールー」は残っていないようです。平謝りの店主猫は、PCたちを「『チュールー』がたくさんとれる、猫のための秘密の池」へ案内することを約束してくれます。

「秘密の池」は、C-1にあるそうです。B-2について店主猫にたずねると、「猫にとって狩りが楽しめる、とても楽しい場所です！ 寄り道してもよければ、ぜひ！」と答えます。

店主猫の名前は、「理性にあふれた」

コンフューズ。

「よびづらかったら、コンでいいです！」

とのこと。コンフューズは、《特殊配下》としてPCたちのもとに編成できます。

B2「わくわくのセミどくろ」

トラップ:4 エネミー:0

描写:夏星がさんさんと煌めく、煉瓦造りの部屋です。煉瓦を押しやるよう無理矢理生えた木々には、セミが止まってじわじわと鳴きまくっています。

己の天寿を全うしかかったセミも床にてんてんとおり、ときどき「ミミッ！」という鳴き声とともに激しく床じゅうを転げ回ります。

「ああ……猫にとって狩猟本能をそられる……たまらぬ空間ですっ！ にゃあ！」

コンフューズはもう我慢できぬとばかりに、木にとまつたセミを捕獲し始めています。

トラップ:部屋に【自動販売機】、死にかけのセミに【大爆発】が3個仕掛けられています。

PCたちが死にかけのセミを調べたら、GMは3個分の【大爆発】の存在を明かしてしまって構いません。

この部屋では、判定に失敗したPCのもとに死にかけのセミが飛んできます。セミに飛んでこられたPCは、そのセミと「接触」した、すなわち【大爆発】の発動条件を満たしたことになってします。

死にかけのセミに仕掛けられた【大爆発】を1個解除できたPCは、アイテムの【爆弾】を1個手に入れることができます。

戦闘が始まるとき、餌を求める【血吸い葛】も混じってきます。

遭遇:部屋にいた【洞窟ライオン】1体、【どろぼう猫】5体、【血吸い葛】2体と戦闘になります。

前衛に【血吸い葛】2体、後衛に【どろぼう猫】5体、本陣に【洞窟ライオン】1体を置いてください。

【洞窟ライオン】の《回避值》は、ス

キル【百獣の王】の効果で19まで上がっています。ゲームに慣れていないプレイヤーと遊ぶ場合、GMは「先に【どろぼう猫】や【血吸い葛】を倒すといいかも」「手に入れた【爆弾】で前衛や後衛のモンスターをいっぺんに倒すといいかも」といったアドバイスをしてください。

【どろぼう猫】のスキル【迷宮ふみみ】で配置する戦闘トラップは、【竜巻】か【地雷源】がおすすめです。

イベント:PCたちが戦闘に勝利すると

怪訝そうに首をかしげるコンフューズ。あたりを見回すPCは、気づくことができます。

物陰に隠れ、イヤそうな顔で池のほうを見つめる猫たちと、池を独り占めして、泳ぎまわる『チュールー』を好き放題獲り散らかしている【洞窟ライオン】に。

もしもこっそり物陰の猫に事情をたずねた場合、「あいつが池に来ると1週間は帰らないでずっと池を独り占めしてにゃ。でも、あいつより喧嘩が強いやつがいないから、誰も逆らえないにゃ」という答えがもらえます。猫たちは「なんとかしてくれるならしてほしいにゃ」という目でPCたちを見てきます。

【洞窟ライオン】に話しかけようとすると、まずは取り巻きの【どろぼう猫】たちが騒ぎます。

「おーおーおー！ うちのボスになんか用なら猫たちを通すにゃん！」

PCたちが「チュールー」を譲ってくれ、と頼んでも応じません。【洞窟ライオン】は「強いものこそ正義」を貫いており、分け前をこの取り巻きたち以外に与えるつもりはないようです。

【洞窟ライオン】が1週間も帰らないとなると、あきらかに国王の誕生日パーティーには間に合いそうもありません。

ここはPCたちの腕っぷしの見せどころでしょう。

戦闘が始まると、餌を求める【血吸い葛】も混じってきます。

遭遇:部屋にいた【洞窟ライオン】1体、【どろぼう猫】5体、【血吸い葛】2体と戦闘になります。

前衛に【血吸い葛】2体、後衛に【どろぼう猫】5体、本陣に【洞窟ライオン】1体を置いてください。

【洞窟ライオン】の《回避値》は、ス

キル【百獣の王】の効果で19まで上がっています。ゲームに慣れていないプレイヤーと遊ぶ場合、GMは「先に【どろぼう猫】や【血吸い葛】を倒すといいかも」「手に入れた【爆弾】で前衛や後衛のモンスターをいっぺんに倒すといいかも」といったアドバイスをしてください。

【どろぼう猫】のスキル【迷宮ふみみ】で配置する戦闘トラップは、【竜巻】か【地雷源】がおすすめです。

イベント:PCたちが戦闘に勝利すると

「お、覚えてにゃがれ～～！」といって、【洞窟ライオン】は取り巻きを連れて去っていきます。

今後のセッションで、また「強いものは正義」を振りかざしたり、PCたちに再戦を挑んできたりしても楽しいかもしれません。

猫たちはお礼もそこそこに「チュールー」めがけて各々の爪を振るい始めます。

「み、みなさん！ 急ぎましょう！」

『チュールー』はいくら獲ってもなくなりませんが、こうなったらぼくも理性が持ちません……！ にゃあっ」

PCたちは、芋洗い状態の猫にまぎれて、「チュールー」を回収することができます。「チュールー」は【保存食】のアイテムとして扱います。装備欄が許す限り、好きな数持ち帰って構いません。

また、PCたちの活躍を見た猫たちの一部が、PCたちの国に住みたがります。PCの一人は《配下》を2D6人獲得することができます。

終了フェイズ

PCたちが迷宮から帰還したら、終了フェイズを行いましょう。

まずは「王国変動」を行ってください。「チュールー」を1個以上持ち帰っていれば、シナリオの目的を達成したことになります。

コンフューズは「ねこのため商店」がある土地を購入すると、商人の逸材として仲間になってくれます。

エピローグ

PCたちの帰還を、特に調理班はずっと心待ちにしてくれました。

大歓声とともに「チュールー」がご馳走へと投下され、誕生日パーティーの準備は万全なものとなります。

あとはみんなで盛大にお祝いをしましょう！



C1「チュールー池」

遭遇:部屋にいた【洞窟ライオン】1体、

【どろぼう猫】5体、【血吸い葛】2体と

戦闘になります。

前衛に【血吸い葛】2体、後衛に【どろぼう猫】5体、本陣に【洞窟ライオン】

1体を置いてください。

【洞窟ライオン】の《回避値》は、ス

キル【百獣の王】の効果で19まで上がっています。ゲームに慣れていないプレ

イヤーと遊ぶ場合、GMは「先に【どろぼう猫】や【血吸い葛】を倒すといいかも」「手に入れた【爆弾】で前衛や後衛のモンスターをいっぺんに倒すといいかも」といったアドバイスをしてみてください。

【どろぼう猫】のスキル【迷宮ふみみ】で配置する戦闘トラップは、【竜巻】

か【地雷源】がおすすめです。

イベント:PCたちが戦闘に勝利すると

人数にあわせたデータ改造指針



このシナリオは、1レベルの宮廷4人での環境を想定しています。

もしも2人、3人、5人でこのシナリオを遊びたい場合は、C1「チュールー池」に出てくるエネミーの数を調整してください。

そこ以外は特に改造なしで、このシナリオを遊ぶことができます。

2人で遊ぶ場合、C1「チュールー池」に出てくるエネミーは【洞窟ライオン】1体、【どろぼう猫】1体としてください。エネミー数は2体となります。

後衛に【どろぼう猫】1体、本陣に【洞窟ライオン】1体を置いてください。

3人で遊ぶ場合、C1「チュールー池」に出てくるエネミーは【洞窟ライオン】1体、【どろぼう猫】3体、【血吸い葛】1体としてください。エネミー数は5体となります。

前衛に【血吸い葛】1体、後衛に【どろぼう猫】3体、本陣に【洞窟ライオン】1体を置いてください。

5人で遊ぶ場合、C1「チュールー池」に出てくるエネミーは【洞窟ライオン】1体、【どろぼう猫】7体、【血吸い葛】3体としてください。エネミー数は11体となります。

前衛に【血吸い葛】3体、後衛に【どろぼう猫】7体、本陣に【洞窟ライオン】1体を置いてください。

もっと短く遊ぶなら……

このシナリオをもっと短く遊びたい場合、B2「わくわくのセミどころ」の部屋と、B2「わくわくのセミどころ」につながる通路を、なくしてしまっても構いません。

また、戦闘が長引かないようにした場合、あるいはプレイヤーが戦闘を回避しようと動き始めた場合、戦闘を行なうかわりに判定を2回行って遭遇を

終わりにしてしまっても構いません。

その場合、まず【どろぼう猫】と知恵くらべ」ということで【才覚】か【探索】で難易度9の判定を。次に【洞窟ライオン】と力くらべ」ということで【武勇】で難易度12の判定を行なってください。

どちらの判定も気合いが必要な判定ということで、失敗すると判定を行なった能力値に対応したハブニング表を振らなくてはなりません。

どちらかの判定に成功することができれば、【洞窟ライオン】たちは諦めてチュールー池を後にします。しかし、両方の判定に失敗してしまえば【洞窟ライオン】たちはより増長し、PCたちはチュールーを持ち帰れないまま自國へ帰還しなければいけません。

GMはこれらの判定を行なう際、判定をしないPCにぜひ「協調行動」の使用をもちかけてみてください。協力している雰囲気が高まり、セッションが盛り上がるかもしれません。

NPCガイド

NPCのパーソナル情報です。

ロールプレイをするときの参考にしてみてください。

「しっとりした故郷からきた」マーク 38歳・女性

ちゃきちゃきした雰囲気の、料理人の女性です。料理の出来は細やかだけど、性格はわりと豪快。

これまでにもいくつかの国を巡り、料理の腕ひとつでここまでやってきたようです。おなかをすかせた人をおなかいっぱいにすることがマークの使命。

得意料理は、今回の誕生日で作られるご馳走そのもの。そのため、今回は特に気合を入れて挑みたいようです。

「理性にあふれた」コンフューズ 2歳・オス

二足歩行のオスの猫です。猫の中では【才覚】がとても高く、近所のだれよりも早く二足歩行を始め、「ねこのため商店」を開きました。

「理性的な猫」を自称しまくる自信家ですが、たびたび本能に負ける姿が見られます。いわゆる、ちょっとちよろい猫です。

【洞窟ライオン】 6歳・オス

四足歩行のオスのライオンです。「強いものこそ正義」の信条をかかげ、たくさんの猫っぽいモンスターを従えています。

本人はわりと寡黙で、黙っているとかわりに【どろぼう猫】がいい感じに話をまとめてくれたり、喧嘩の算段を整えてくれたりする感じです。

実際に自分より強い相手が出てくるとその相手を認め、一歩さがることも構わないと思っているタイプです。

【どろぼう猫】 1歳・いろいろ

二足歩行の猫型窃盗種族たちです。【洞窟ライオン】につき従っており、彼を大いに盛り上げたり、彼に無礼を働くものに喧嘩を売ったりするのがお仕事です。

自分たちが「たくさん」だったり、【洞窟ライオン】がやられずとっても強いと気持ちが大きくなり、その逆の状態になるとすっかり気持ちが小さくなってしまいます。

【血吸い葛】

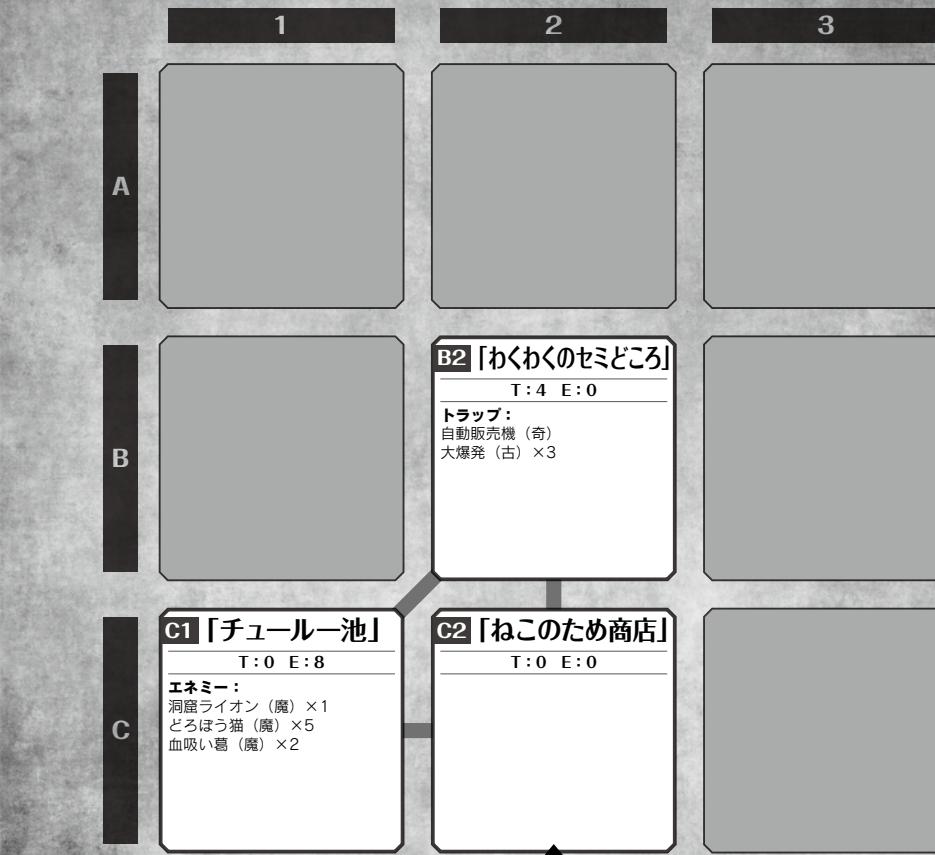
おなかをすかせています。
特にしゃべりません。

シナリオの目的

「チュールー」を持ち帰る

マップ 「ちいさな猫の里」

支配力 3



**迷宮キングダム
上級ルールブック**
定価■4000円+税
著■河嶋陶一郎/冒險企画局
画■ふる鳥弥生
発行■KADOKAWA

